

授業科目 統計情報処理(新カリ)

【担当教員名】 遠藤 和男	対象学年	2	対象学科	健康
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

<概要> 情報処理Ⅰ、Ⅱでは基本的なコンピュータ操作を修得したが、もとの情報をいかに加工するのかについては学んでいない。また、統計学的な基礎も学んでいないので、栄養調査など特定の情報の扱い方について学ぶ。

<一般目標：G I O>

栄養調査など特別な調査情報を理解するために、情報の加工及び統計処理の基本を修得する。

<行動目標：S B O>

- データの種類について列挙できる。
- データの種類別に適応される統計法を指摘できる。
- コンピュータ学習(CAD)に積極的に参加する。
- 生データを統計データに変換できる。
- 適用した検定結果について正しく判断できる。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題
1	データの型と処理	計量、計数データの別と平均値、比率のあらわし方を学ぶ。	1, 2	講義
2	同演習	平均値、比率、ヒストグラムについて演習する。	3-5	演習
3	データの散布度	パーセンタイルや標準偏差など散布度について学ぶ。	1, 2	講義
4	同演習	CADを用いてデータの散布度について演習する。	3-5	演習
5	正規分布ほか	正規分布や基本的な統計分布とその統計量について学ぶ。	1, 2	講義
6	同演習	CADを用いて基本的な統計分布について演習する。	3-5	演習
7	推定及び検定の基礎	統計学的な推定の考え方と基本的な統計方法について学ぶ。	1, 2	講義
8	同演習	CADを用いて推計学の基本事項について演習する。	3-5	演習
9	2群の平均値の差	最も多用される2群の平均値の差とその応用について学ぶ。	1, 2	講義
10	同演習	CADを用いて2群の平均値の差について演習する。	3-5	演習
11	2群の比率の差	2群の比率の差の検定やアンケート情報の処理について学ぶ。	1, 2	講義
12	同演習	CADを用いて2群の比率の差について演習する。	3-5	演習
13	その他の情報処理	相関係数や多群間の比較などその他の統計処理について学ぶ。	1, 2	講義
14	同演習	CADを用いてその他の統計処理について演習する。	3-5	演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	医統計テキスト	遠藤和男、山本正治	西村書店	1997第3刷、¥2500+税
参考書				

その他の資料 奇数回はテキストを用いる予定である。偶数回目では演習用のプリントを配布するので、自分のコンピュータを持ち込んで、CADプログラムをコピーしてデータを入力してみる。

【評価方法】	【履修上の留意点】
1. 演習終了時に小レポートを提出してもらう。 2. レポートのみでは理解度が不明なので、試験期間中に小テストを実施する。	偶数回には各自のコンピュータも持参のこと。

健康栄養学科 専門